

性の多様性についてのアンケート結果

実施日：令和6年11月9日（土）（第16回村山デエダラまつり1日目）

回答総数：198人

① 年代 (単位：人)

～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答	計
1	12	13	24	26	33	34	42	11	2	198

② 性別 (単位：人)

男性	女性	どちらでもない	答えたくない	未回答	計
53	138	2	2	3	198

③ お住まい (単位：人)

武蔵村山市	立川市	東大和市	瑞穂町	その他・未回答	計
136	17	15	1	29	198

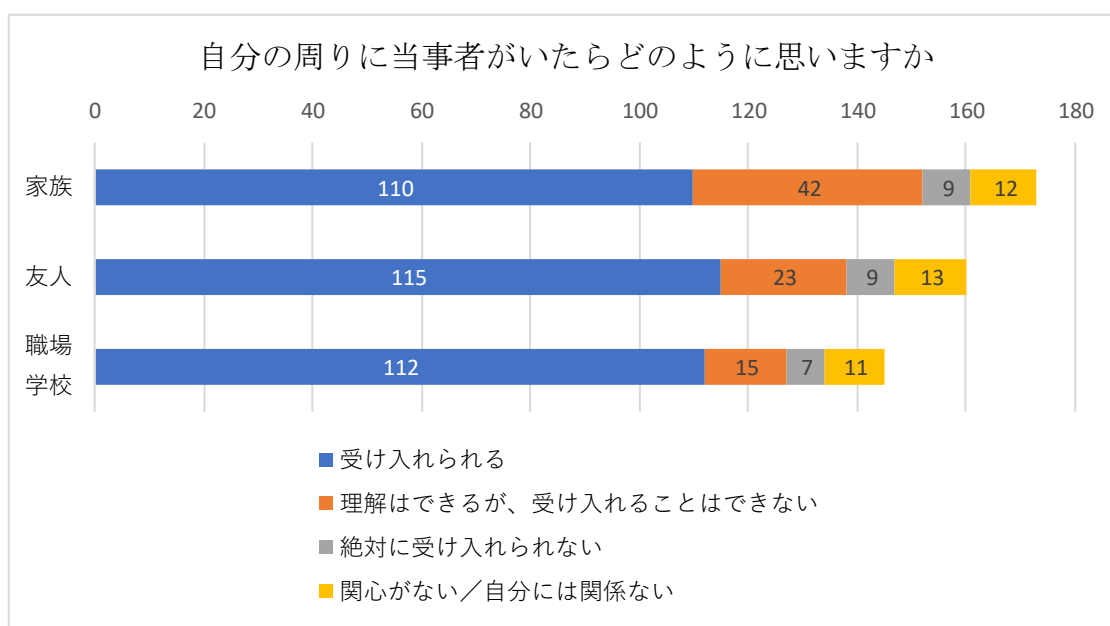
④ 性の多様性について聞いたことがあることば・知っていることば（複数回答可）

	回答数		割合		認知度
	聞いたことがある	知っている	聞いたことがある	知っている	
レズビアン	118	50	59.6%	25.3%	84.8%
ゲイ	110	60	55.6%	30.3%	85.9%
バイセクシュアル	84	41	42.4%	20.7%	63.1%
トランスジェンダー	100	47	50.5%	23.7%	74.2%
クエスチョニング	14	9	7.1%	4.5%	11.6%
アセクシュアル	19	7	9.6%	3.5%	13.1%
X（エックス）ジェンダー	34	11	17.2%	5.6%	22.7%
パンセクシュアル	19	3	9.6%	1.5%	11.1%
L B G T Q	70	26	35.4%	13.1%	48.5%
ノンバイナリー	10	3	5.1%	1.5%	6.6%
F t M（エフティーエム）	8	4	4.0%	2.0%	6.1%
セクシュアル・マイノリティ	63	23	31.8%	11.6%	43.4%
S O G I（ソジ／ソギ）	8	2	4.0%	1.0%	5.1%
アライ	13	3	6.6%	1.5%	8.1%

※割合・認知度は、n=198で計算

⑤ 自分の周りに当事者がいたらどのように思いますか

		受け入れられる	理解はできるが、受け入れることはできない	絶対に受け入れられない	関心がない／自分には関係ない	未回答
家族	回答数	110	42	9	12	25
	割合	55.6%	21.2%	4.5%	6.1%	12.6%
友人	回答数	115	23	9	13	38
	割合	58.1%	11.6%	4.5%	6.6%	19.2%
職場 学校	回答数	112	15	7	11	53
	割合	56.6%	7.6%	3.5%	5.6%	26.8%



⑥ 社会全体における性の多様性について理解は進んでいると思いますか

	理解が進んでいる	多少理解が進んでいる	あまり理解は進んでいない	理解は進んでいない	分からない・未回答
回答数	37	85	51	12	13
割合	18.7%	42.9%	25.8%	6.1%	6.6%

- ⑦ 性の多様性、LGBTQ支援としてどのような支援が必要だと思いますか（複数回答可（最大3つまで））

支援	回答数	割合
周知するための勉強会、イベント、意識調査等	81	40.9%
支援者（アライ）の育成、支援団体への支援	32	16.2%
職場の受け入れ体制	83	41.9%
当事者の居場所づくり	66	33.3%
行政職員や教育機関職員の研修	27	13.6%
行政主体のポスター掲示、市報掲載など	20	10.1%
教育現場での性の多様性についての授業や講演会	69	34.8%
社会制度の見直し（パートナーシップ条例、証明書など）	49	24.7%
専門窓口の設置	36	18.2%
その他	5	2.5%

※割合は、n=198 で計算

- ⑧ パートナーシップ制度は必要だと思いますか。

必要	120 人	60.6%
不要	11 人	5.6%
どちらでもない	49 人	24.7%
無回答	18 人	9.1%

- ⑨ 東京都が令和4年から「東京都パートナーシップ宣誓制度」を施行していることをご存知ですか。

知っている	70 人	35.3%
知らない	114 人	57.6%
未回答	14 人	7.1%

～性の多様性についてのアンケート～

本日は、協働推進課ブースにお立ち寄りくださり、ありがとうございます！

- ① あなたの年代は？→ ○をつけてください
～9歳 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代～
- ② 性別 → ○をつけてください
男 女 どちらでもない 答えたくない
- ③ お住まい → ○をつけてください
武蔵村山市 立川市 東大和市 瑞穂町 その他(区市町村)
- ④ 性の多様性について聞いたことがあることばに○(マル)、知っていることばに◎(ニジュウマル)をつけてください

レズビアン		ゲイ		バイセクシュアル	
トランスジェンダー		クエスチョニング		アセクシャル	
X(エックス)ジェンダー		パンセクシャル		LGBTQ (エルジービーティーキュー)	
ノンバイナリー		FtM(エフティーエム)		セクシュアル・マイノリティ	
SOGI(ソジ/ソギ)		アライ			

- ⑤ 自分の周りに当事者がいたらどのように思いますか。→ ○をつけてください

	家族	友人	職場 学校
受け入れられる			
理解はできるが、受け入れることはできない			
絶対に受け入れられない			
関心がない、自分には関係ない			

- ⑥ 社会全体における性の多様性について理解は進んでいると思いますか。
当てはまるところに○をつけてください。

理解が進んでいる	
多少理解が進んでいる	
あまり理解は進んでいない	
理解は進んでいない	
分からない	

(裏へ続く)

- ⑦ 性の多様性、LGBTQ支援としてどのような支援が必要だと思いますか。
必要だと思う支援(最大3つまで)に○をつけてください。

周知するための勉強会、イベント、意識調査等	
支援者(アライ)の育成、支援団体への支援	
職場の受け入れ体制	
当事者の居場所づくり	
行政職員や教育機関職員の研修	
行政主体のポスター掲示、市報掲載など	
教育現場での性の多様性についての授業や講演会	
社会制度の見直し(パートナーシップ条例、証明書など)	
専門窓口の設置	
その他 ※ご自由に記入してください	

- ⑧ 2015年の渋谷区と世田谷区からパートナーシップ制度がどんどん広がり、現在では 40
0以上の自治体でパートナーシップ制度が施行されています。
あなたは、パートナーシップ制度は必要だと思いますか。→ ○をつけてください。

必要	
不要	
どちらでもない	

※パートナーシップ制度とは
各自治体が同性同士のカップルを婚姻に相当する
関係として認め「証明書」を「発行」する制度

- ⑨ 東京都が令和 4 年から「東京都パートナーシップ宣誓制度」を施行していること
をご存じですか。→ ○をつけてください。

知っている	
知らない	

- ⑩ パネル展示に関して意見等があればご自由にお書きください。

ご協力、ありがとうございました！

武蔵村山市 協働推進部 協働推進課

※ LGBTQ について、悩んでいること・困っていることがあれば、緑が丘ふれあいセ
ンターなどで相談することができます。詳しくはホームページをご覧ください。